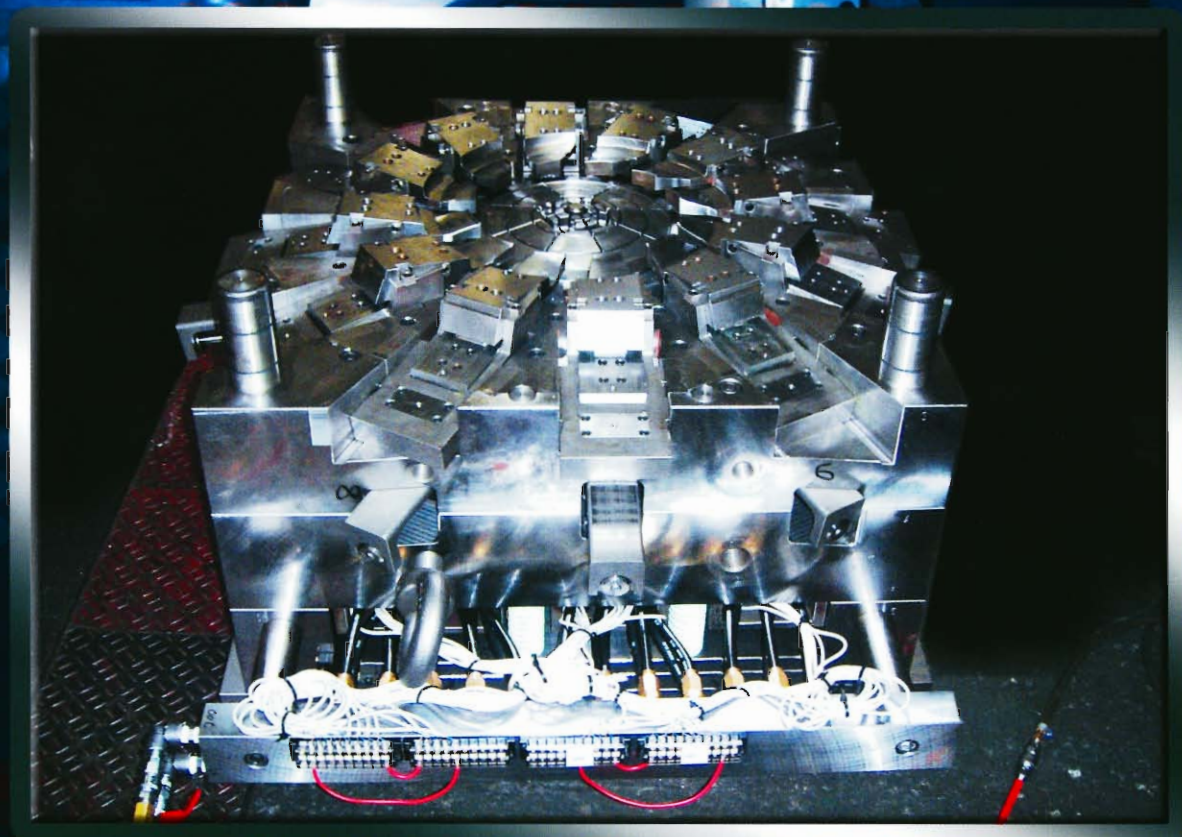


INFORMATION

会／社／案／内



松田金型工業株式会社

社会の発展は金型の進化からです

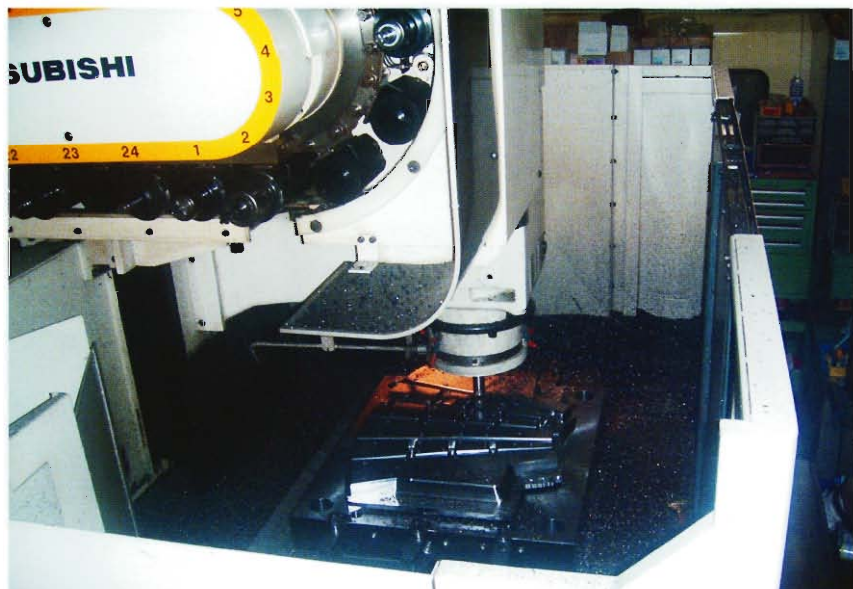
21世紀の日本は量より質の確かな時代となりました。

金型も資源の省力化や環境に優しい良い製品のサポートに年々進展をしております。

今後共、工業立国の礎を維持していくために努力をまいります。



要望をアイデアで応える



アイデアを金型に刻む

■技術力で確かな製品づくり

当社は「技術」を生命とした「金型」の専門メーカーです。数多くのプラスチック金型を設計・製作し、実績と信頼を積み重ね、お客様のご要望にお応えする技術を蓄積し、着実に発展しています。

■CAD/CAM、NC化、MC化

自動化、無人化、高速化をテーマとして、コンピュータを駆使した工場づくりを、また、高速マシニングセンターや三次元CAD/CAMで、金型機能確認まで行える体制を整えております。



■あらゆる可能性を求めて、新しい製品、新しい技術の開発が進められ、ますます高度な製品を生み出す、わが国産業界。その重要な部門を受け持っているのが、金型工業です。

■宇宙開発から日用品雑貨産業まで、ありとあらゆる加工組立産業の多様なニーズに対応して、金型工業は一層の技術高度化が期待されています。

■金型を“システム”する

多様化するユーザーニーズに応えるため、お客様の商品開発から生産ライン構築に参画し、金型周辺装置を含めた高性能金型を提供してまいりました。今後もお客様から一層信頼され総合金型システムメーカーとなるべく努力してまいります。

■金型は、一型ひと型が慎重な配慮、蓄積されたノウハウによって創造され、最新の加工機械類・システム等のハイテクを駆使して効率的に作り出される総合技術の結晶です。



金型の歴史は実績の積み重ね

新しい金型の生まれる度に、試作サンプル品が誕生し、数多く成型品が歴史を感じさせながら陳列されています。その一つ一つが次世代の一步一步の踏み台になっているのです。



20年以前省略

一般産業機械など景気が拡大している頃、生産拡大のため機械内蔵パーツの合理化が求められ一般工業部品が樹脂化された



計量器測定器等の携帯化が盛んになった

【金型の道を 歩んで70年】

レジャー関連が盛んな時代スキーキャリア等運動用品のものがかなり受注があった



事務機などオフィス関連のものが多い時代



化粧品の販売台等販売促進関連のもの



その一 エアコン他



その二 コーヒーメーカー他

国内の家庭電器製品の需要の多い頃はエアコンや掃除機、冷蔵庫等の金型受注があった

IT産業の活動が盛んになるとその周辺機器の工業部品の金型が出てくる



IT関連その一



健康や環境の問題が多くなると浄水器など水や空気の清浄化の機器の受注が増える



IT関連その二

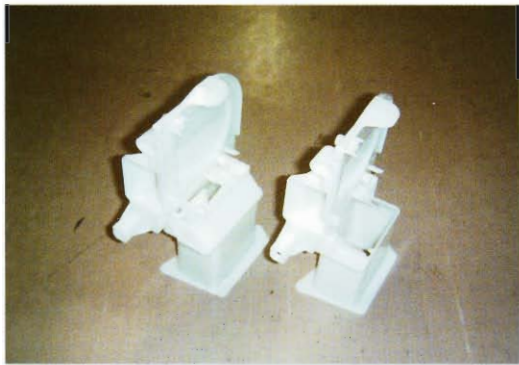


自動車関連部品

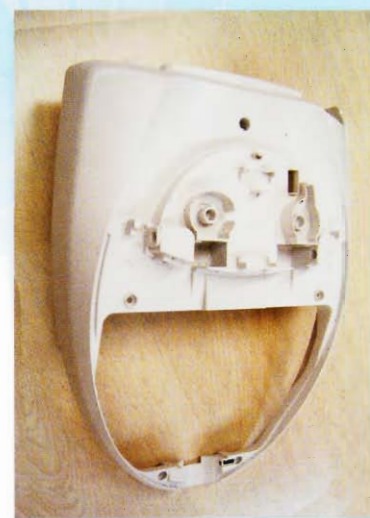
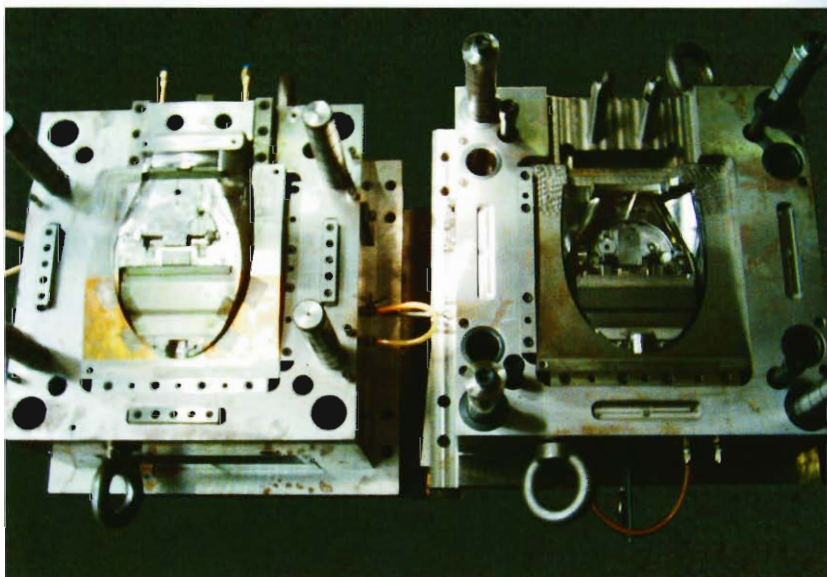
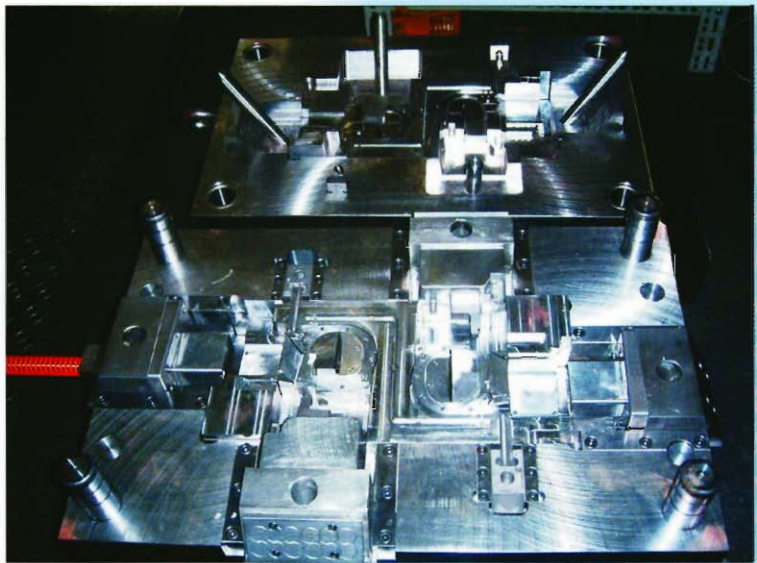


最近の金型受注によって試作成型された製品

永年の経験によって納入された金型はユーザー各位様より高い評価を頂いています



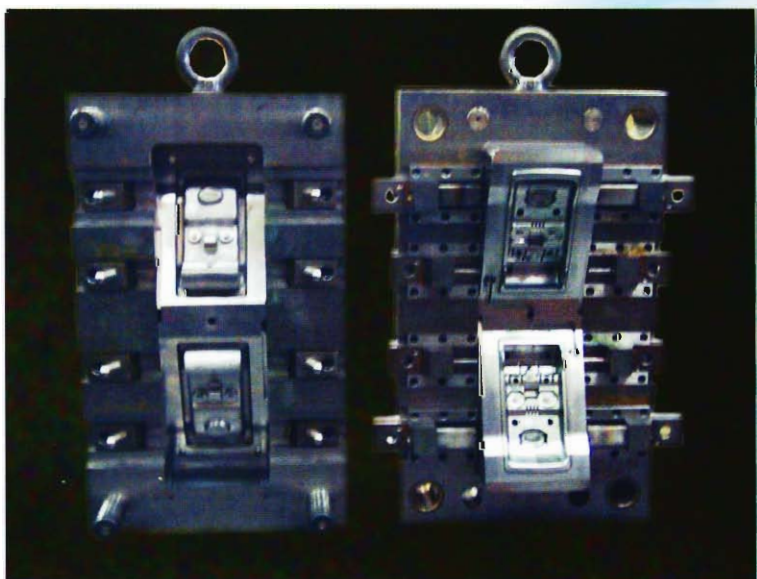
右の金型より200t射出成型機によるサンプル



左の金型より300t射出成型機によるサンプル



右の金型より180t射出成型機によるサンプル



時代の潮流に合わせ付加価値を追求した金型設計技術

付加価値を高めた金型はコストの面だけでなくプラスになるので社会に於いても資源やエネルギーの省力化になりますので、金型の今後の在り方も従来の設計方法に更に工夫を加えていかなければならないと思っています。

接着による合体式成型品



一体成型品



写真はブローアに使用されるファンで従来、二つの部品から接着して合体された製品で使われていましたが、高速回転になるとはがれる危険性もあり、一体成型品は悲願でした。製品としての精度や安全性、耐久性及びランニングコストに至るまで、全てに於いて優れている成型品を生み出す金型です。金型の設計に至っては、加工関係で精度を保つ対策をとりながら、複動するスライドを充分に活用して難所をクリアするようにしている。更にこの金型はスライドが放射状に広がるために保守管理及び金型の改修に至るまで、出来る限り簡易に対策が出来るよう設計してあります。



ブランド志向の拘りに充分対応できる金型加工技術



金型は設計技術と加工技術が車の両輪の如く確立していなければなりません。ユーザーにお応えできる誇りと自信をもって今後とも努力していく所存です。

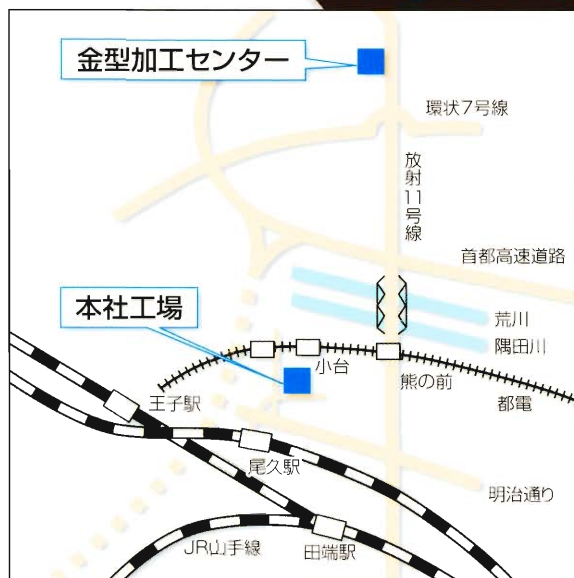
会社概要

名 称 : 松田金型工業株式会社
所 在 地 : 東京都荒川区西尾久5-19-1 〒116-0011
TEL:03-3800-3531
FAX:03-3800-3539
E-mail:mkk@matsuda-kanagata.co.jp
創 立 : 昭和10年5月1日
資 本 金 : 1,000万円
代 表 者 名 : 松田 正雄
主 営 業 品 目 : プラスチック金型・周辺機器
営 業 内 容 : プラスチック成型用金型設計・製作
取 引 銀 行 : 東京三菱銀行王子支店
瀧野川信用金庫本店
工 場 敷 地 : 500m²
工 場 建 坪 : 本社工場 750m²
 舎人工場 250m²
コンピューター関係 : 3次元CAD/CAM 他8台
主 要 設 備 : 高速マシニングセンター(牧野フライス製 他2台)
 NCフライス(静岡鉄鋼製 他5台)
 倣フライス(牧野フライス製)
 放電加工機(三菱電機製 他3台)
 ワイヤー加工機(三菱電機製 他3台)
 ラジアルボール盤(大矢鉄鋼製 他2台)
 その他工作機械(日立精機製 他10台)



射出成型機50tから
600tまでの金型を
製作いたします。





松田金型工業株式会社

〒116-0011 東京都荒川区西尾久5-19-1
 TEL:03-3800-3531 FAX:03-3800-3539
 E-mail:mkk@matsuda-kanagata.co.jp